青森市男女共同参画プラザ「カダール」

＜青森市は平成８年10月22日に全国で８番目に「男女共同参画都市」を宣言しました＞

カダール通信

男女共同参画都市あおもり

2022.3.24
（令和４年）
No.130

カダール事業のお知らせ

全て参加無料・要申込　TEL:776-8800(平日９時～18時)　FAX:776-8828

【重要】カダール施設利用再開のお知らせ

カダールでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1月20日(木)より2月28日(月)まで臨時休館していましたが、3月1日(火)より再開しましたのでお知らせいたします。皆さまには、ご理解とご協力をいただき御礼申し上げます。

なお、施設の利用に際し、引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力くださいますようにお願いいたします。最新の情報はホームページでご確認いただくか、事務室にお問合せください。

青森市男女共同参画プラザ「カダール」

カダール所有のDVDから選りすぐりの１本を
１日３回上映。お好きな時間にどうぞ。要申込。

■カダール映画の日 2022　vol.1
『グリーンブック』 無料上映会

黒人ピアニストと白人運転手が演奏旅行を通じてお互いを認め合っていく…。第91回アカデミー賞作品賞受賞。
（2018年/130分/米）

(C) 2018 UNIVERSAL STUDIOS AND STORYTELLER DISTRIBUTION CO., LLC. All Rights Reserved.

●日時:4/28(木)
①10:00～12:15
②13:30～15:45
③18:00～20:15

■カダール映画の日 2022　vol.2
～男女共同参画週間によせて～

『ベアテの贈りもの』『パパ、ママをぶたないで！』無料上映会

・『ベアテの贈りもの』=日本国憲法の第14条「法の下の平等」と第24条「家庭生活における両性の平等」を草案したベアテ・シロタ・ゴードンを描いたドキュメンタリー。(2005年/92分/日本)

(C) 2004-2014 映画「ベアテの贈りもの」製作委員会

・『パパ、ママをぶたないで！』=父親から母親への暴力に見かねた子どもの実話に基づいたアニメーション。(2009年/20分/ノルウェー)

(C)2015PANDRA　ALL Right　Reserved.

●日時:6/23(木)1日3回上映予定。

明るいプチ農業
～家庭菜園から青森での生き方・働き方を考える～

同時開催　青森の原風景・働く女性の姿を描いた尾崎ふさの絵画展示

家庭菜園という身近なテーマを通して、青森の農業とワーク・ライフ・バランスについて学びます。

●日時:6/2(木)13:30～15:00
（絵画鑑賞のみ15:00～16:00）
●講師:澁谷幸雄((有)渋谷種苗店代表取役社長、種苗管理士)

～パパのための絵本読み聞かせ講座～

絵本の読み聞かせを通して子どもとのやさしくしあわせなひと時をつくりませんか。専門講師がていねいに実践指導します。

●日時:6/24(金)19:00～20:30
●対象:パパ、パパになる人　●定員10人
●講師:チーム紬
●場所:カダール小会議室

グループ・団体スキルアップ研修会(仮)

市民団体の皆さまへのお役立ち講座を企画中です。
詳細は次号で発表します。乞うご期待！
●日時:7月上旬　●対象:市内で活動する団体
●講師交渉中

＜お知らせ＞
※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催を見合わせる場合があります。ご了承ください。

facebook　青森市男女共同参画プラザ「カダール」
Twitter @kadarnakama

カダール通信は、指定管理者NPO法人あおもり男女共同参画をすすめる会が発行しています

青森市男女共同参画プラザ「カダール」　〒030-0801 青森市新町１丁目3-7　アウガ5.6F
TEL　017-776-8800　FAX　017-776-8828　メール　kadar-kouza@kadar-acor.jp　URL:http://www.kadar-acor.jp/
休館日/毎月第2水曜日(水曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始(12/29～1/3)　開館時間/9:00～22:00

＊「カダール」は、津軽弁で仲間になるという意味の「カダル」と、ともに語り合うという意味です。

男女共同参画ニュース

◆医学部合格率、初の男女逆転

（2/22　朝日新聞 HP）

全国に 81 ある国公私立大の医学部医学科の 2021 年度入試で、女性の合格率が 13.60%となり、男性を 0.09 ポイント上回ったことが、文部科学省の調査で分かりました。データのある 13 年度以降で、女性の合格率が男性を上回ったのは初めて。女性のほうが男性よりも合格率が低い大学の割合も初めて半数を切りました。

医学部入試をめぐっては、18 年全国 10 大学で女性受験生らが減点されるなどの差別を受けていたことが発覚。これをきっかけに文科省は調査をはじめ、結果を公表しています。

◆離婚後 300 日以内でも「再婚夫の子」に

（2/1　毎日新聞 HP、2/14朝日新聞 HP）

法制審議会（法相の諮問機関）の部会は、子の父親を決める民法の「嫡出推定」の規定に、離婚後 300 日以内に生まれた子も、女性が再婚していれば再婚相手の子と推定するルールを加える改正要綱案を了承しました。これにより、離婚直後に生まれた子どもが「前夫の子」となるのを避けるため、母親が出生届を出さず、子どもが「無戸籍者」になる問題の解消を図ります。また、女性にだけ離婚後 100 日間の再婚を禁じた規定が廃止となります。さらに、父親にだけ認められている「嫡出否認」の権利を子どもや母親にも広げました。

家族のあり方が多様化するなか、改正されれば、父親を中心としてつくられた明治時代からの決まりが変わることになります。

カダール相談室がリニューアルします！（4月1日から）

カダールでは、女性の悩み相談の日時が変更になるほか、新たに男性の悩み相談を開設します。

自分自身の生き方や、家庭や職場での人間関係、配偶者やパートナーからの暴力など、ひとりで悩まず、ご相談ください。

〇専用電話：017-776－8858

■女性の悩み相談

【とき】 毎週月曜日から土曜日
9:00～18:00

■男性の悩み相談（新設）

【とき】 毎週土曜日
9:00～18:00

＊面接相談は要予約。まずは電話でご相談ください。（休館日を除く）

カダール団体登録について

企画ワーク室、小会議室、ワークステーション、和室、多目的室を利用するためには団体登録が必要です。

＊団体登録の要件

①男女共同参画に理解のある団体であること
②規約を備えるなど組織体制が明確であること
③団体構成員の過半数が市民であること、または3分の2以上が市民・市内在勤であること
④団体構成員が、10人以上いること
⑤活動実績が定期的かつ継続して1年以上あり、今後も継続して活動する見込みがあること
⑥営利、宗教、政治的な活動を目的としていないこと

＊団体登録の方法

・新規団体登録の受付はカダール事務室で随時行っています。団体登録の有効期限は毎年 3 月 31 日です。
・更新のご希望の際には、団体登録継続申請書のほか、添付書類として規約・会員名簿・今年度事業計画書・前年度事業報告書が必要です。（詳細は事務室まで）
・団体登録の更新をご希望の方は、5 月 31 日までに手続きを行ってください。

◀最大で 24 人収容可能な「小会議室」。団体の会議などに最適！

▶片面が鏡張りになっている「和室」。12 人まで収容できます。着付けやストレッチなどにもどうぞ。

■性的マイノリティ　にじいろ電話相談

自分のこと、パートナーのこと、家族や友人との関係、学校や職場のことなど、性的マイノリティ（性的少数者※）に関する相談をお受けします。ご家族や友人、学校・職場の方もどうぞ。

〇専用電話：017-776-8803
〇受付時間：毎週火曜日　9:00～21:00（休館日を除く）

※性的マイノリティ：レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（性同一性障害者）の頭文字をとった LGBT など性的少数者のこと。

青森市働く女性の家「アコール」

＜青森市は平成８年10月22日に全国で８番目に「男女共同参画都市」を宣言しました＞

アコール通信

2022.3.24
（令和４年）
No.88

アコール事業のお知らせ

お申込・お問合せ　TEL/FAX　723-1700（電話のみ平日９時～18時）

【重要】アコール施設利用再開のお知らせ

アコールでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、１月20日(木)より２月28日(月)まで臨時休館していましたが、３月１日(火)より再開しましたのでお知らせいたします。皆さまには、ご理解とご協力をいただき御礼申し上げます。

なお、施設の利用に際し、引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力くださいますようにお願いいたします。最新の情報はホームページでご確認いただくか事務室にお問合せください。

青森市働く女性の家「アコール」

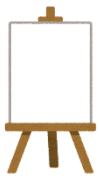
講師デビューしたい女性を応援します！

あなたの「特技」や「資格」を講座にしませんか？
あなたの“はじめて”をスタッフがサポートします。

●内容：自分の特技や資格を活かしたいと考えている女性が講座を開くまでを支援します。講座の概要（趣旨、タイトルなど）をお知らせください。
●対象：女性（講座開催未経験の方）
●定員：２人
●締切：5/15まで（詳細はお問合せください）

アコール階段ギャラリー

アコールの階段がギャラリーに変身！
階段を彩る作品をお楽しみください。
（毎月第２日曜日は休館日です）



●３月（3/3～30）　＊3/13は休館日
「国際女性デーに考える」
内容：３月８日は国際女性デー。持続可能な明日に向けて、ジェンダー平等を考えます。
●４月（4/2～24）　＊4/10は休館日
「懐かしの青森写真展」（5/3～22に第２弾予定）
内容：昭和時代の青森の写真を展示
協力：青森県史デジタルアーカイブシステム

男性の料理入門講座

～おべんとう作り編～（２回連続講座）

毎年大人気の男性のお料理講座。今回はお弁当作りに挑戦。集まれ！お料理ビギナー男子！

●日時：5/26（木）、6/2（木）　18:30～20:30
●対象：料理初心者で、全２回の日程に参加可能な男性10人。調理したものは弁当容器に入れ持ち帰ります。
●材料費：1,600円（２回分：持ち帰り容器代込み）
●持ち物：エプロン、三角巾（バンダナ、手ぬぐいなど）、ふきん２枚、筆記用具
●申込：4/22（金）までに、電話、FAX、メールで氏名・連絡先電話番号をアコールへ。メールの場合は件名に「男性の料理講座申込」と明記。

ベビーアロママッサージ

～ママパパ＆ベビーのタッチでなかよし～

●日時：6/5（日）①10:30～12:00
②13:30～15:00
（＊①と②は同じ内容。どちらかを選択））
●対象：生後２ヶ月～ハイハイする前の乳児とママパパ
各回５組（申込順）
●材料費：500円（オイル代）
●講師：丹羽春美（アロマセラピスト上級資格者、ベビーマッサージ指導者）
●備考：大判バスタオル１枚、赤ちゃんの必需品、水分補給のための飲み物
●申込：5/16（月）9時～電話または直接来館

＜お知らせ＞
※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催を見合わせる場合があります。ご了承ください。

facebook　青森市働く女性の家「アコール」
Twitter @akouruakouru

アコール通信は、指定管理者NPO法人あおもり男女共同参画をすすめる会が発行しています

青森市働く女性の家「アコール」　〒030-0821 青森市勝田１丁目1-2
TEL・FAX　017-723-1700　メール　acor-kouza@kadar-acor.jp　URL：http://www.kadar-acor.jp/
休館日/毎月第2日曜日、年末年始（12/29～1/3）　開館時間/9:00～22:00

＊「アコール（L' accord）」とは、フランス語で「調和」や「和音」の意味です。

3月～カダール・アコール事業予定一覧

3月中旬現在

開催日	講座名	時間	場所	講師等
3/3(木)～30(水)	アコール階段ギャラリー 「国際女性デーに考える ～持続可能な明日に向けてジェンダー平等をいま～」	9:00 ～ 21:00	アコール階段	※3月8日の「国際女性デー」に合わせて、女性の地位向上とSDGsにみる現在の日本を考える展示。
4/2(土)～24(日)	アコール階段ギャラリー 「懐かしの青森写真展～昭和の青森市～」	9:00 ～ 21:00	アコール階段	昭和の青森の活気あふれる市場の様子、長屋のようなりんご市場など当時の盛り上がりが蘇る写真を多数展示。
4/28(木)	カダール映画の日2022 vol.1 『グリーンブック』無料上映会	①10:00 ②13:30 ③18:00	カダールホール	第91回アカデミー賞作品賞など3部門受賞作を1日3回アンコール上映します。
5/3(火)～22(日)	アコール階段ギャラリー 「懐かしの青森写真展～昭和の青森市～第二弾」	9:00 ～ 21:00	アコール階段	4月に続いて、昭和の青森市中心街の写真展、第二弾！
6/2(木)	明るいプチ農業 ～家庭菜園から青森での生き方・働き方を考える～	13:30 ～ 15:00	カダール研修室	講師：澁谷幸雄((有)渋谷種苗店代表取締役社長、種苗管理士)
6/23(木)	カダール映画の日2022 vol.2 ～男女共同参画週間によせて～ 『ベアテの贈りもの』『パパ、ママをぶたないで！』無料上映会	調整中	カダールホール	日本国憲法のために尽力した女性のドキュメンタリー映画と、子どもの視点でDVを描いたアニメーション映画を男女共同参画週間に合わせて上映。
6/24(金)	パパのための絵本読み聞かせ講座	19:00 ～ 20:30	カダール小会議室	対象はパパ＆パパになる予定の人。お子さんとのしあわせなひと時を！ 講師：チーム紬
7月上旬	グループ・団体スキルアップ研修会(仮)	午後	カダール研修室	講師交渉中

上記内容は予定のため、今後の感染状況によっては中止や変更させていただく場合もあります。
広報あおもりやホームページなどで必ずご確認ください。

カダール☎776－8800 FAX776－8828／アコール☎FAXとも 723－1700
ホームページ http://www.kadar.acor.jp/

国際女性デー
⇒ 毎年3月8日

1904年、ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、国連によって1975年3月8日が「国際女性デー(International Women's Day)」として制定されました。今年のテーマは「持続可能な明日に向けて、ジェンダー平等といま」。

国際女性デーは、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントの分野における進展を祝すと同時に、その成果を批判的に振り返り、世界的なジェンダー平等に向けてさらに機運を高める機会でもあります。また、女性のこれまでのすぐれた活動の数々を認め、団結し、ともに世界各国におけるジェンダー平等を推進する日でもあります。

イタリアではこの日を「ミモザの日」として、女性に感謝を込めて、母親や妻、友人、会社の同僚などに、愛や幸福の象徴でもあるミモザが贈られています。

(HAPPY WOMAN実行委員会HPより抜粋)

女性の健康週間
⇒ 毎年3月1日～8日

厚生労働省では毎年3月1日から8日までを女性の健康週間と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開しています。 女性の社会進出が進み、ライフスタイルが多様化する中で、女性が生涯を通じて健康で明るく充実した日々を自立して過ごすための総合的な支援を目的とし、国及び地方自治体、関係団体等、社会全体が一体となってさまざまな取組および行事等の啓発を行っています。 (厚生労働省HPより抜粋)

買い物、通院、習い事、リフレッシュ・・・育児には気持ちのゆとりも大切。時には安心して自分だけの時間を！

■カダール託児室をご利用ください！ (問合せ先：017-776-8800)

【時間】 午前9時から午後9時30分まで(休館日を除く) ➡2日前までの予約制です！
【対象】 1歳6か月から就学前までのお子さま 【定員】 7人
【料金】 1時間620円(1日最大3時間まで・・・1時間未満の端数は1時間といたします)
【持ち物】 保険証・運転免許証・マイナンバーカードなど保護者の本人確認ができるもの、紙おむつ(必要なお子さま)、おやつ、飲み物、着替え